

中期経営計画2024









■ コンテンツ



- 1 経営理念
- 2 2023年までの数値報告
- 3 中期経営計画2023 振り返り
- 4 中期経営計画2024 概要
- 5 中期経営計画2024 テーマ
- 6 会社概要•会社沿革

■ 1. 経営理念①



経営理念

1

継続・存続しよう

永く会社を継続・存続していくことこそが、社員、お客様、取引先様、関係 する皆様方の幸せにつながり、社会 貢献につながると確信しています。 2

顧客満足を高めよう

私たちにとって「顧客」とは、仕事を 依頼して頂ける皆様、社員、取引先 様など関係する全ての方々です。 この皆様の満足を高めていくことが、 私たちの使命です。 3

「いい会社」

誰が見ても、どう見ても「いい会社」であると、自他共に認められるような企業を目指していきます。まだまだ道半ばですが、絶対に「いい会社」になります。











▶ 1. 経営理念②



社訓

常にお客様の 立場に立って 考えること

> 常に向上心を もつこと

常に 真心をこめて 働くこと

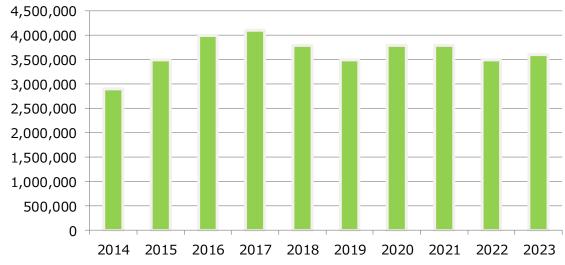
常に責任と 誇りをもって 働くこと 常に心身を 充実させるよう 心掛けること

▶ 2. 2022年までの数値報告



過去5年間の数字報告

年度	売上高
2019年(令和元年)	3,500,000,000
2020年(令和2年)	3,800,000,000
2021年(令和3年)	3,800,000,000
2022年(令和4年)	3,500,000,000
2023年(令和5年)	3,600,000,000



▶ 3. 中期経営計画2023の振り返り①



会社全体

● 行動目標

売上高 3,500,000,000 円









≥3. 中期経営計画2023の振り返り②



会社全体

- 行動目標
 - 1 新たな社内制度(新規部署設立・評価制度の見直し等)の確立と運用
 →組織変更をして社内の活性化を図る。新規部署設立の準備が整う。評価制度は見直しを行い、給与体系等に反映させた。
 - 2 継続的な若手社員の教育に加え、主任以上の中堅社員と管理職のレベルUP を図っていくと共に積極的な採用を実施
 - →若手の新規採用に関しては各部署順調に実施。中堅社員と管理職のレベルUPに関しては積極的に実施できたので今後も継続
 - 3 継続的なNAGAIブランドの構築 (リアルな露出と、効率的なSNS活用による広報、ホームページによる広報宣 伝活動を積極的に実施)
 - →SNSを活用した広報活動は定期的に実施。ホームページに関しても継続的に実施。業界紙への掲載等も積極的に実施した
 - 4 公共工事への積極参加は継続し、民間工事は<mark>提案型営業に特化</mark>し、当社に しかできない施工実績を残す
 - →公共工事はしっかりと受注して実績を積み上げた。民間工事に関しても当社ならではの提案で営業展開を行い、実績を残す
 - 5 SDG'sの具体的な目標と年間計画を定め、広く発信していく。さらに継続的 に地域貢献活動を実施
 - →企業として継続してSDG'sに取り組んでいく。また今まで同様、継続的に地域貢献活動を実施していく

🔁 3. 中期経営計画2023の振り返り③



会社全体

具体的なアクションプラン 中期経営計画2023の数値目標を達成させる 6 つ が 東

公共工事受注UP

- 今までの建設実績の積み重ねで、大型物件の入札にも参加できる資格を得たことにより 、物件の大小、エリアにこだわらず、更なる売上拡大を目指すべく、新築工事・改修工事 含め、公共工事の受注数を増加させていく。 達成•継続
- オーナー様と共に歩む 高利回りな提案
- 今まで実施している以上にオーナー様の視点に立ち、オーナー様の利益が最大になる 提案を実施。マンションだけでなく、高齢者住宅その他施設・ビル・住居など、立地や環 境に合わせた提案を継続して実施していく。 達成•継続
- 新規でのリノベーション 工事受注
- 創業50年以上の歴史をもつ当社ならではの実績に基づき、新規での顧客開拓を実施し、 リノベーション工事・改修工事等の提案を積極的に行い、売上UPを目指していく。

達成•継続

人財教育

- 新人、中堅、管理職等各階層に応じた人財教育の仕組みとスケジュールを作成し、継続 的に実施する。 達成•継続
- 資格取得支援と 社内報酬制度の確立
- 具体的なスキルアップとして、業務に必要な資格を積極的に取得できる制度を整える。 また、頑張った人が頑張った分だけ評価される社内報酬制度を作り、会社全体で自己実 現に向かって頑張る仕組みを作る。 達成•継続

新規での人材採用

新規部署設立、新規でのリノベーション工事受注など新たな取組を実施するため、新規 での人材採用を積極的に実施していく。 達成•継続

▶ 4. 中期経営計画2024 概要①



会社全体

● 行動目標

売上高 3,600,000,000 円









4. 中期経営計画2024 概要②



会社全体

- 行動目標
 - 1 現在の社会情勢に即した社内制度、福利厚生制度の見直し と確立を行う
 - 2 継続的な若手社員教育に加え、教育の一環として、各カテ ゴリー別での委員会を発足し、自主的な管理・運営を目指す
 - 3 継続的なNAGAIブランドの構築 (リアルな露出と、FM放送への協賛、効率的なSNS活用による 広報、ホームページでの広報宣伝活動を積極的に実施)
 - 4 公共工事獲得に向けた営業の仕組み化、民間工事は<mark>提案型</mark> 営業に特化し、新たな取組として、土地活用・相続対策、医療 系非住宅等を実施し、当社にしかできない施工実績を残す
 - 5 SDG'sを広く発信し、地域貢献活動を実施
 - 6 建設業界の2024年問題に企業として対応できるよう、働き方 改革に取り組める仕組みの準備を実施









■ 4. 中期経営計画2024 概要③



会社全体

中期経営計画2024の数値目標を達成させる 6つかり東 具体的なアクションプラン

民間工事受注UP

- 民間工事の受注UPに向けて、新たな取組を具体的に実施。大手ゼネコン案件に対して の積極的に情報収集を行い、独自提案や見積提案を実施。さらに医療系の非住宅案件 や土地活用・相続対策を含めたセミナー開催からの案件発掘等、具体的な提案ができ るように進めていく。
- 公共工事受注精度UP
- 公共工事に関しての受注は継続しながら、工事そのものの精度を上げ、完工の際の評 価点を上げることにポイントを置き、将来的な入札に繋げられるように、現場力を上げて いく。
- 新規でのリノベーション 工事受注
- 新規での顧客開拓として反響営業、紹介営業、ホームページからの問合せ等、幅広く営 業展開を行い、リノベーション工事・改修工事等の提案により、売上UPを目指していく。

人財教育

- 新人、中堅、管理職等各階層に応じた人財教育の仕組みとスケジュールを作成し、継続 的に実施する。新たな委員会発足により更なる教育の活性化を行う。そして福利厚生制 度も整え、復職制度等も含め、社員が長く働くことのできる会社を目指していく
- 資格取得支援と 社内報酬制度の確立
- 具体的なスキルアップとして、業務に必要な資格を積極的に取得できる制度を整える。 また、頑張った人が頑張った分だけ評価される社内報酬制度を作り、会社全体で自己実 現に向かって頑張る什組みを作る

新規での人材採用 6

社内で改革を進める中で、2024年問題の取り組みや売上UPに向けた取組の中で、新規 での人材採用が必須なため、積極的に人材採用を実施していく

▶ 5. 中期経営計画2024「テーマ」





2018年 テーマ

「マイベストレコード」

社員それぞれが自己成長することで、会社 全体のレベルUPを図っていきます。社員全 員が「自己ベスト」を達成し、また会社として 「自己ベスト」を達成していきます。



2021年 テーマ

「NAGAI動きます」

NEW NORMAL時代の中で、長井工務店は、先を見据えて、自ら能動的に動いていきます。今年のテーマは「動く」。経営層だけでなく社員一丸となって動いていきます。



2019年 テーマ

「クオリティ・オブ・ライフ」

社員それぞれが仕事の質を上げ、人生の 質を上げていき、社会にとってなくてはなら ない人の集団=株式会社長井工務店とな れるようにしていきます。



2022年 テーマ

「かち」をクリエイトする

「価値」と「勝ち」。長井工務店の価値、当社 一人一人の社員の価値を創造していき、「勝ち」組になる。当社は「価値」を「創造」し、「勝ち」組になれるよう、精進していきます。



2020年 テーマ

「清く・正しく・美しく」

人と企業の成長で最も重要な信頼は、絶対 にうそをつかない、という清廉で正しく美し い心を持つことでしか得られません。私たち の価値を理解いただけるよう、邁進します。



2023年 テーマ

「サスティナブ」ル(持続可能)」

会社として継続・存続していくために、今までの実績を大切にしつつ、積極的に新たな取組を行い、永く持続可能な会社にしていくための基盤を作り上げていきます。

そして、2024年の中期経営計画テーマは

2024 ともに前へ進もう

会社設立から55年が経過し、次の60周年に向けて、次なる一歩を踏み出していきます。これから来る建設業界の2024年問題にもしっかり対応し、勇気を出して行動していきます。会社として、世の中になくてはならない存在になるべく、常に感謝の気持ちを持って、会社と社員、取引先、関わる人すべてが一緒になって、ともに前に進んでいきましょう。

▶ 6. 会社概要·会社沿革①



会社概要

会社名	株式会社長井工務店
本社所在地	〒190-0013 東京都立川市富士見町2丁目11番16号 NAGAIビル TEL 042-527-3961 FAX 042-527-3962
代表者	代表取締役 長井守
創業	1960年2月
会社設立	1967年6月
従業員数	43名(2023年12月現在 役員含)
資本金	5,000万円
事業概要	建築工事、土木工事、その他建設工事全般に関する企画、測量、設計、監理、施工、 マネジメント及びコンサルティング
建築許可その他	■建設業許可 建築工事業/東京都知事許可(特)22603、大工工事業/東京都知事許可(特)22603、左官工事業/東京都知事許可(特)22603、とび・土工工事 業/東京都知事許可(特)22603、石工事業/東京都知事許可(特)22603、屋根工事業/東京都知事許可(特)22603、タイル・れんが・ブロックエ 事業/東京都知事許可(特)22603、鋼構造物工事業/東京都知事許可(特)22603、鉄筋工事業/東京都知事許可(特)22603、板金工事業/東京都知事許可(特)22603、ガラス工事業/東京都知事許可(特)22603、塗装工事業/東京都知事許可(特)22603、防水工事業/東京都知事許可(特)22603、内装仕上工事業/東京都知事許可(特)22603、熱絶縁工事業/東京都知事許可(特)22603、建具工事業/東京都知事許可(特)22603、解体工事業/東京都知事許可(特)22603、土木工事業/東京都知事許可(般)22603、舗装工事業/東京都知事許可(般)22603、水道施設工事業/東京都知事許可(般)22603 ■設計事務所登録 一級建築士事務所/東京都知事第40598号 ■規格 ISO9001認証取得、ISO14001認証取得

≥ 6. 会社概要·会社沿革②



会社沿革

— III I	
2018年3月	Iマンション、Sマンション2棟を取得
2017年6月	ISO14001取得
2017年5月	株式会社Longood設立(グループ会社)
2016年8月	みずほ銀行の私募債を発行
2016年6月	会社設立50周年記念式典の開催
2015年12月	資本金5,000万円に増資
2015年9月	本社ビルを取得
2015年4月	ISO9001取得
2014年6月	立川市砂川4丁目から立川市富士見町へ本社移転
2006年4月	立川市富士見町に立川営業所を開設
2002年2月	立川市砂川町5丁目から砂川町4丁目に本社移転
1989年4月	資本金2,000万円に増資 発行株式数40,000株
1985年10月	資本金500万円に増資
1980年6月	「株式会社長井工務店」に改組 資本金400万円
1973年2月	立川市砂川町に砂川支社開設
1967年6月	「有限会社長井工務店」として法人化 資本金100万円
1960年2月	「建築 長井」を創立、一般土木建築請負事業をスタート